



活動の場所

滋賀県大津市 本社敷地 約20ha



活動目的

人を包摂する多様な生命の共存システム「里山」の自然と知恵を継承してゆく

活動内容

和菓子屋とはすなわち農産物の加工業者である。37年前、「農工ひとつの菓子づくり」を目指し、叶匠寿庵が滋賀県大津市に開設した「寿長生の郷」約20haの土地は、もとより千年受け継がれてきた里山でした。

先人の培ってきた里山という生命の共存システムの結果、寿長生の郷には現在350種以上の草本、320種以上の樹木が確認されており、その豊かな植生のもとに様々ないきものが暮らしています。

つながり、支え合い、生み出す生命のカオス、混然一体の生命体里山。私たちはその保全と再生の指標として、ニホンミツバチ養蜂に取り組んでいます。

主な活動

○ニホンミツバチ養蜂

ニホンミツバチの養蜂活動から約5年、2022年現在延べ4群の営巣と約15kgの百花蜜の採蜜が叶いました。

○ニホンミツバチの観察会・体験学習の開催

寿長生の郷には年間約10万人のお客様が来郷されます。この方々を対象に、自然のおもしろさや叡智に触れられるワークショップ、巣箱見学会、採蜜体験などを開催しています。

○ステークホルダーによる山林の整備活動

四季の花咲くニホンミツバチと暮らす里山づくり、略して「ミツサト」活動を年数回、従業員や地域学区の子供たちと開催しています。参加する各々が自然への理解を深め愛しめることが環境保全の要と考えます。

PRしたいポイント

叶匠寿庵には、寿長生の郷の未来を見つめ育ててゆくための組織「里山プロジェクト」があります。ニホンミツバチ養蜂や山林の整備活動もその一環。多くのステークホルダーと手を携えながら、次世代の人々・社会に貢献できる100年の里山づくりを目指しています。

活動効果、今後の展開 等

○2020年、滋賀県の定める『しが生物多様性取組認証制度』で最高位3つ星を取得

○ニホンミツバチ10群以上の定着、百花蜜の安定的な採蜜を目指す。このための環境整備を継続する。